



# 組 織 だ よ !! り 2010.11.4 NO193



## 2010医療生協強化月間...月間仲間ふやし 10月は109名が加入

### 月間到達は203名 (月間目標比35%)

医療生協強化月間も前半を終え、11月折り返し点を迎えました。

#### <仲間ふやし>

10月の仲間ふやしは109名が加入し、月間到達は203名となりました。月間目標(577名)に対して35%の到達です。昨年同じ時期では、388名(目標比62.5%到達)が加入していますので、今年の成果は大きく下回っています。支部では有本支部が4月から20名の仲間ふやしであと4名で年間目標の80%に到達します。岡崎支部はあと2名で、くすみ支部もあと4名でそれぞれ年間目標の80%に到達します。

#### <増出資>

第2次リニューアル運動をすすめている中で、約8750万円の到達です。年間目標の58%の到達です。

#### <班会開催>

班会開催は年間800回開催目標に対して516回の開催で65%の到達です。4月から1回以上班会を開催している班は127班(55%)で103班が未開催です。月間の中で、医療生協の基礎である班会を開き活性化しましょう。

#### <班づくり>

班づくりは、4月から10班誕生しています。年間目標は30班で、のこりを全支部で1班、新班をつくれれば達成です。

地区	支部	班会目標(10/31)		新班(10/31)		班活動班(10/31)	
		目標	到達	目標	到達	登録班	活動班
東地区	有本支部	50	5	3		7	3
	四ヶ郷支部	30	15	3	2	17	6
	宮北支部	50	13	3		4	3
	河北支部	40	25	3		12	6
	河北東支部	50	77	3	1	15	12
	小倉支部	30	2	3		3	2
	東広域	50	101	2	3	17	10
計	300	238	20	6	75	42	
中地区	中支部	60	14	4		24	12
	本町城北支部	40	5	3		11	2
計	100	19	7		35	14	
南地区	岡崎支部	60	28	1		3	3
	南支部	15	2	3		2	2
	南広域		11			8	4
	広瀬支部	20	30	1		4	2
	西支部	40	27	1		5	5
	雑賀高松支部	20	11	1	1	4	2
	明和支部	30	21	1		3	3
安原							
計	185	130	8	1	29	21	
河西地区	にし支部	40	21	2		8	6
	のさき支部	40	21	2		9	7
	くすみ支部	35	17	2	1	11	7
	河西広域		26			9	7
計	115	85	6	1	37	27	
那賀地区	打田支部	20	9	2		10	7
	貴志川支部	20	5	2		3	2
	桃山						
	粉河	6	2			1	1
	岩出支部	20	8	2		10	5
	那賀	6	4			2	1
	那賀広域	5					
計	77	28	6		26	16	
地海地区	海南海草支部	50	16	5	2	15	7
	草南	50	16	5	2	15	7
計							
その他	その他		0			13	0
	計		0			13	0
医療生協目標		800	516	30	10	230	127

和歌山県社協第19回総会記念講演会

## 「参議院選挙後の社会保障運動の課題」

民主党政権は昨年の総選挙で掲げた政策を次々と反古にし、国民の期待を裏切りました。7月の参議院選挙では消費税10%を打ち出して国民の怒りを買いました。この国の社会のあり方をどうすればよいか、問題感が深まっています。

「社会保障費用削減」を推進させる力を運動でどうつづけていくのか、こいっしょに考える機会になれば幸いです。

日野秀逸氏は、著作の中で、民主党政権をどうするかについてふれたところで、「しかし、もともとは、「構造改革」推進派が集まってできた政党です。国民の監視と批判、9条と25条を実現させる運動、こうした要因があるから、簡単に「先相返り」をして、「構造改革」推進派という「昔の名前」で出てくるのです。」と述べています。「9条と25条を無くす日本」、新しい福祉国家、旧来の多くの福祉国家の制約を克服していく営み、運動を提唱されています。



**講師プロフィール**  
 日本医療生活協同組合連合会代表理事  
 和歌山県立中央病院代表理事  
 日野秀逸氏  
 東北大学名誉教授  
 「国を元気にするにはどうすればよいか?」(国政研究社、2007年刊)  
 「マクドナルド、エンゲルス、レーニンと国政研究」(国政研究社、2007年刊)  
 「日本の未来」(国政研究社、2007年刊)  
 「日本の未来」(国政研究社、2007年刊)  
 「日本の未来」(国政研究社、2007年刊)

主催 和歌山県社会保障推進協議会 TEL 073-425-9355 FAX 073-488-7623

## 平和学習会

和歌山中央医療生協社保・平和委員会 和歌山県民主医療機関連合会主催

# 沖縄の基地問題・ 安保条約を考える

日時... 11月9日(木) 午後1時30分～午後3時まで

場所... 和歌山生協病院 5階会議室

講師... 内間 均 氏 (沖縄県民主医療機関連合会・事務局長)



沖縄では、「アメリカ軍の基地はもういらぬ」という世論が、わき上がっています。普天間基地の移設問題では、辺野古沖への移設に反対する声、日に日に広がっています。

11月には、沖縄県知事選挙が行われます。基地移設に反対する伊波候補への支援を、全日本国民連帯として行なっていくことが決まりました。

もう一度、沖縄県の基地問題、その根本にある日米安保条約について、学習し、沖縄県知事選挙へ、連帯の力を結集していきましょう。

## 2010年医療生協強化月間仲間ふやし状況(7/31時点の残が8割到達までの月間目標)

	東地区		中地区		南地区		河西地区		那賀地区		海南海草地区		その他		計									
	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達								
4/1~7/31	400	147	253	80	11	69	80	17	63	80	22	58	80	12	68	56	8	48	24	6	18	800	223	577
8/1~31現在		26	227		1	68		4	59		0	58		2	66		0	48		2	16		35	542
9/1~30現在		30	197		0	68		9	50		3	55		5	61		10	38		2	14		59	483
10/1~31現在		48	149		2	66		10	40		14	41		5	56		16	22		14	0		109	374
11/1~																								
		104	149		3	66		23	40		17	41		12	56		26	22		18	0		203	374